



おもな内容

- P 2…平成30年度事業計画
- P 3…有料広告掲載法人募集
- P 4…「わしゃもんず」ボランティアセンターだより
- P 5…〈新連載〉ぶ・ら・り
- P 6…会員会費募集、貸出備品紹介
- P 7…ペットボトルキャップ回収報告、
皆さんからの温かい善意
- P 8…地域歳末たすけあい募金報告、小地域福祉活動
わしゃもん助成金助成事業募集

総合児童センター
ペンギンサークルでの
水消火訓練の様子



社協情報を詳しく知りたい方は

和光市社協

検索



この広報誌は皆さんからの会員会費と赤い羽根
共同募金の助成を受けて発行しています。

平成 30 年度 事業 計画

○事業方針

社協は、和光市の地域福祉計画と一体になった地域福祉活動計画を定め、その中の一つである地区社協の設立が、市内の 5 ヶ所で成されました。各地区社協では地域の特性を活かした事業が進められており、地域福祉を進める拠点として期待されるところであります。さらに本年も新たな地区での設立に向けて準備会が発足されております。

また平成 28 年度から取り組んでおります権利擁護センターも、更なる機能の充実に努め、市民後見人の養成及び活動支援をし、法人後見受任にむけて努力いたしてまいります。

他に、和光市社協は市から指定管理の事業者として学童クラブ、児童館、多機能型施設、高齢者福祉センター等、各般に渡り受託いたしており、本年度も利用者の皆様への充実した事業の展開はもとより、健全な施設運営に努めてまいります。

まだまだ厳しい財政状況が続くものと思われませんが、知恵と工夫により、地域福祉の充実に努めてまいりたいと考えております。

地域活動支援事業

- 地区社協支援（設立、活動支援）
- 地域福祉活動の推進支援
- 地域団体活動助成（自治会連合会、婦人会、遺族会、地域福祉活動団体など）
- ボランティアセンターの運営
相談・コーディネート、保険加入、個人・団体への活動支援・助成、講座運営、福祉共育の推進、災害ボランティアセンター機能の強化など
- 和光ゆめあいサービスの実施
- 寄り合いどころ「たまりば」（ボランティアセンター新倉支所）の運営



地区社協サロンの様子



災害ボランティアセンター訓練の様子

高齢者福祉事業



高齢者福祉センター
ゆうゆう 大広間



風呂

- 高齢者福祉センターゆうゆうの受託経営
- 高齢者会食会の実施支援
- 高齢者・身体障がい者歳末交流会
- 高齢者クラブ活動の推進及び助成
- 高齢者スポーツ活動への支援
(グラウンドゴルフ大会等)

障がい者福祉事業

- 生活介護施設さつき苑の経営
- 就労継続支援 A 型・B 型施設すまいる工房、生活介護施設ゆめちかの受託経営
- 和光市南地域生活支援センターの受託経営
- 和光市チャレンジドスポーツ大会の共催
- 歳末クリスマス交流会
- リフト付自動車の貸出し
- 在宅重度心身障害者への紙おむつの支給



ゆめちか「花見散歩」



ゆめちか「部屋での日常風景」

啓発事業



ゆめあい和光まつり

- 広報誌「社協わこう」の発行
- ホームページでの情報提供
- ボランティアセンターだより「わしゃもんず」の発行
- 埼玉県社会福祉大会への参加
- ゆめあい和光まつり、市民まつり等への参加・啓発
- チャレンジド団体連絡協議会活動

児童福祉事業



南児童館 「ボーイスカウトと遊ぼう」



11 学童クラブ合同保育

- 福祉共育推進校（市内小・中・高・特別支援学校）の指定及び福祉共育への協力
- 小中学校・高等学校の社会体験活動受入協力
- 児童センター・館（総合・下新倉・新倉・南）の受託経営
- 学童クラブ（中央・諏訪・白子・新倉・南・北原・本町・広沢・南地域センター・白子第二・下新倉）の受託経営
- 児童遊園地の管理運営
- スポーツ少年団への支援

共同募金活動への協力

- 赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金の実施
- 皆さんからの募金は様々な事業に活用させていただいております。

和光市駅にて
赤い羽根共同募金街頭募金活動

生活支援事業

- 法人後見事業
- 福祉サービス利用援助事業
（あんしんサポートねっと）
- 和光市権利擁護センターの受託経営
- 生活困窮者自立支援事業（和光市くらし・仕事相談センターすたんど・あっぷ和光）
- 生活福祉資金貸付事業

- 福祉資金貸付事業
- 彩の国あんしんセーフティネット事業
- 市民活動支援機材・福祉機器の貸出し
- 災害見舞金の支給
- 無縁仏の供養
- 行旅無賃者援護
- 災害復興支援事業

社協
法人会員様

和光市社会福祉協議会

有料広告掲載法人募集

広報誌「社協わこう」

広報誌発行月：4月、7月、10月、1月（年4回）

掲載要件：和光市社協法人会員

発行部数：23,000部／1回

金額：フルカラー；10,000円／1回 白黒；5,000円／1回

配布先：和光市内各自治会、市内公共施設（学校、保育園含む）、和光市駅構内ラック、協力法人他

掲載場所：裏表紙フルカラー、白黒ページ 1区画（5.5cm×9cm）

応募方法：申込書（ホームページまたは総合福祉会館受付）をご記入の上、掲載したい月の3か月前の1日から19日までに提出

ホームページ

金額：15,000円／6ヶ月

掲載要件：和光市社協法人会員

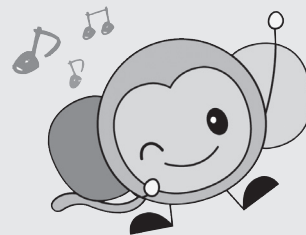
掲載場所：1区画（上下54ピクセル×横211ピクセル）

応募方法：申込書（ホームページまたは総合福祉会館受付）をご記入の上、掲載したい月の2か月前の1日から19日までに提出

問合せ

電話 048-452-7111 F A X 048-465-8308

和光市南1-23-1（総合福祉会館1階）Eメール info@wako-shakyo.or.jp



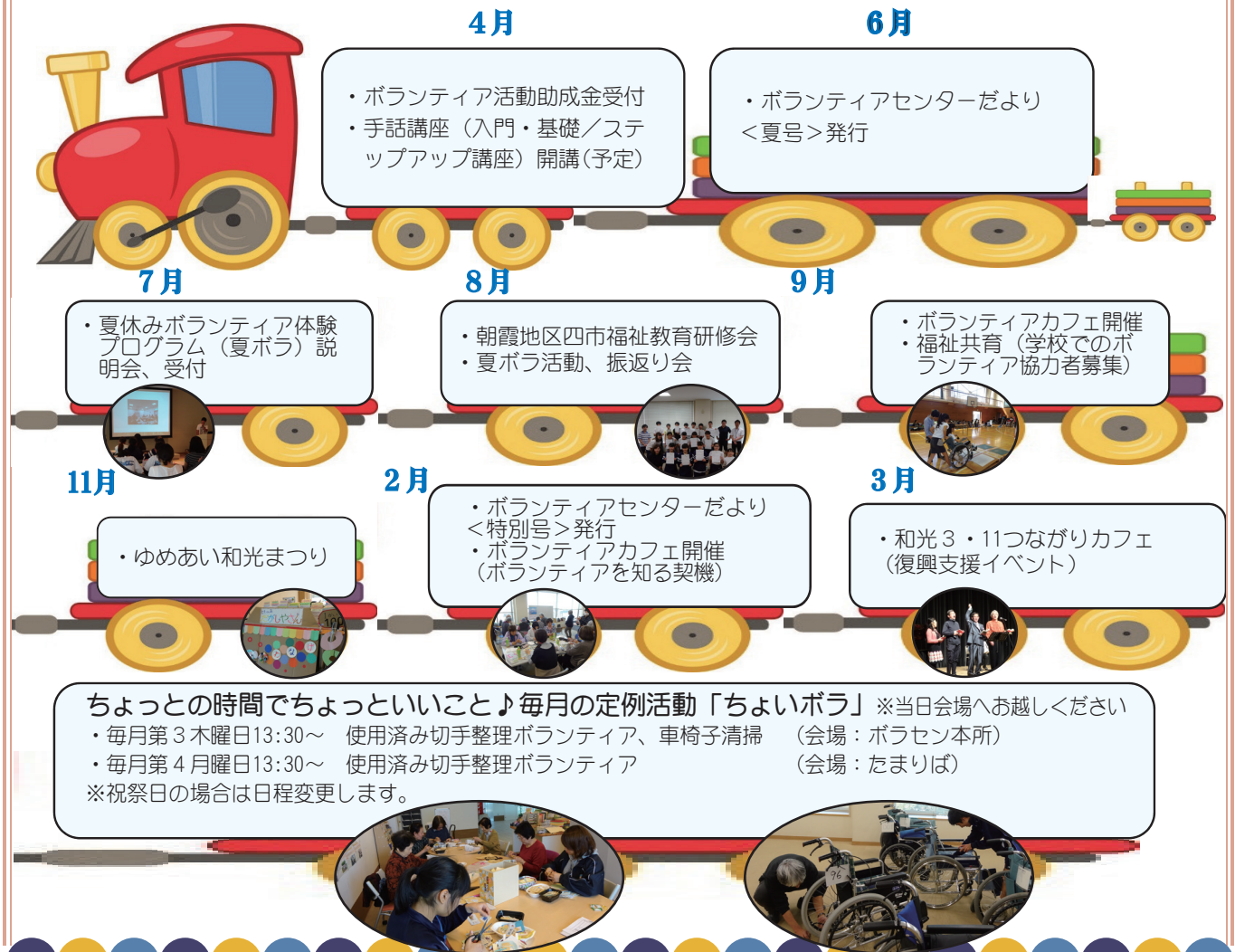


和光市ボランティアセンター本所(南1-23-1)
 受付時間 月～金9:00～16:00(土・日・祝祭日を除く)
 ☎・FAX:048-452-7606
 E-mail:volucen@wako-shakyo.or.jp

和光市ボランティアセンター新倉支所
 (寄り合いどころ「たまりば」内 新倉1-16-21)
 受付時間 月～金10:00～16:00
 (土・日・祝祭日を除く)
 ☎・FAX:048-461-1776

ボランティアセンター 平成30年度の事業・講座・イベント情報

ボラセンでは年間を通じて様々な取り組みをしています。目に留まったものがありましたら、ぜひ一度、ボランティアセンターまでお問い合わせください!!



シリーズ17 ボランティア新発見

グループ「ゆう」

○設立年月日/昭和62年3月

○定例会日/毎月第2・4土曜日の午後
および必要に応じて

○活動拠点/新倉コミュニティセンター

○年会費/600円



【活動内容】

箏・三味線・17絃等々による演奏を楽しむ、コミセン祭り・市民まつりに参加するとともに、1998年秋、和光市の「福祉の里」における演奏をきっかけとしたボランティア活動を開始。依頼、箏によるボランティア演奏をグループの目的の一つと位置付け、和光市内のデイケアセンター・病院等での演奏を実施。また、市内外の小中学校や保育園での演奏や体験授業・クラブ活動等々の指導も積極的かつ幅広く行っています。

ぶ・ら・り

市内の様々な行事やイベント、地区社協の取り組みなどに社協職員が「ぶらり」とお邪魔し紹介していきます。

平成30年3月 北エリアに2つの地区社協が立ち上がりました！

※地区社協は自分たちの住む地域をより良くしようと活動する住民主体の組織です。

下新倉小学校区

グリーンすまいる地区社会福祉協議会

設立総会

3月9日(金) 10:00 下新倉保育クラブ

北原小学校区

北原ふれあいの会地区社会福祉協議会

設立総会

3月31日(土) 13:30 北原小学校音楽室

「西牛房・桜地区社協」消防訓練

2/18(土)わくわくパークにて消防訓練を実施しました。

和光市消防署の方から、消火器やAEDの使い方の講習を受け、「もしも」の時に備えました。また、豚汁の炊き出しを行ない、参加された地域の方にふるまいました。

西牛房・桜地区社協は、地域の防災・防犯の意識を高め、そして地域のつながりを深めるために活動しています。



AEDを実践している様子

自治連視察研修

2/20(火)自治会連合会の県外視察研修に同行させていただき、第21回防災まちづくり大賞を受賞した、神奈川県相模原市にある「相武台グリーンパーク」を視察してきました。

自主防災組織「災害対策合同委員会」の設立した経緯や取り組み内容、市や不動産会社と連携した自治会加入促進の取り組み等、興味深いお話をたくさん聞くことができました。



自治連視察研修の様子

和光ゆめあいサービス情報交換会

3/14(水)中央公民館にて和光ゆめあいサービス協力会員の交流・意見交換を目的に情報交換会を開催しました。

和光ゆめあいサービスとは、ちょっとした困りごとを地域住民同士で解決することを目的とした事業です。健康促進・地域貢献で、生きがいづくりを一緒にしてみませんか。



情報交換会の様子

小地域福祉活動情報交換会

ふれあいサロンなど「小地域福祉活動わしゃもん助成事業」の助成を受けている団体の情報交換会を開催しました。

高齢化による担い手の減少、参加者の固定化など多くの悩みも出ましたが「今後の参考になった」「他エリアの人とも交流したい」と嬉しい感想をいただく事ができました。

(平成30年度申請は8ページ参照)



情報交換会の様子

500 円からできる やさしい地域づくり／社協会員会費ご協力のお願い

社協では、市民の皆さんからの協力いただいた会員会費でさまざまな地域福祉活動を行っています。

Q 税金を納めているのに、なぜ会費が必要なの？

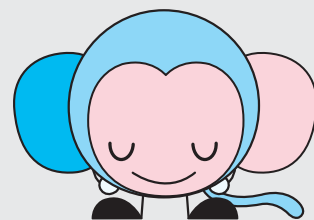
A 税金は、国や市の政策に基づいて使い道が決められます。しかし、政策には必ずすき間ができてしまうものです。社協は、国や市の政策では対応できない地域の困りごとにきめ細かく対応する事業を行います。このため、税金とは別の財源が必要になるのです。

Q 会費はいくら？

A 一般会員 500 円 / 特別会員 5,000 円 / 法人会員 5,000 円 / 団体会員 2,000 円

Q どんなことに使われるの？

A 主に次のような事業に活用します。



項 目	概 要
地区社協	住民の困りごとを解決するための住民組織「地区社協」を市内全域で立ち上げます。設立支援と運営支援に。
小地域福祉活動	サロンなどで交流や見守りを行う活動に。
ボランティアセンター	ボランティア活動や福祉共育に。
和光ゆめあいサービス	住民の支え合いにより、家事援助などの生活支援を行う活動に。
市民活動支援	車いすのまま乗れるリフト付き自動車や、市民活動に使えるテントや杵・臼などの貸し出し物品をそろえています。詳しくは下部の記事をご覧ください。
周知・啓発	地域福祉の啓発や広報に。

貸出物品のご紹介

社協会員様等向けに、備品や車などを貸出しています。

【備品一覧】

テント、かまど、鉄板、寸胴鍋、焼き鳥機、ポッチャ、卓球バレー用具、餅つき用品、20合炊き炊飯器、マイク・アンプ、プロジェクター・スクリーン、グラウンドゴルフセット、和太鼓、エアバレーン（サンタ）、わしゃもん着ぐるみ、車いす、福祉教材（アイマスク・白杖・点字器など）、リフト付き車（貸出要件有）

【貸出と申請について】

利用できる方：和光市社協会員、または社協の地域福祉推進事業に協力している団体または個人

申請期間：利用したい日の5日前まで（最大1年前から申請できます）

利用期間：機材、器機により異なります

利用料：無料（福祉車両の燃料費、有料道路料金などは利用者の負担となります）

※皆様からご協力いただいた会費の一部が備品の購入費・整備費等に充てられております。



マイクとアンプ

会議などに



テント（3方幕有）

お祭などに♪

和太鼓



ポッチャ
赤チームと
青チームに
分かれて
ボールを放ち、
白いボールに
近いチームの
勝ち!



卓球バレー

3打以内に相手コートに返すなど基本はバレーのルールです。卓球台を使って、ボールを転がして対決します!



プロジェクター



スクリーン



2 升炊き炊飯器



『卓球バレーを提供してくれたスルーネットピンポンさんからのお知らせ』

第1, 3水曜日(13時半～15時)、第2, 4土曜日(13時半～15時半)に誰でも楽しめるバリアフリー卓球を行っています。ぜひ体験にお越し下さい。
問い合わせ：ボランティアセンター

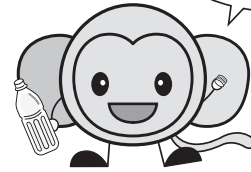
ペットボトルキャップ回収報告&募集のお願い

～平成29年度回収状況報告～

平成29年4月～平成30年2月

1,220kg 10,040円

たくさんのご協力ありがとうございました！！



～ペットボトルキャップで地域貢献～

和光市社協ではペットボトルキャップを回収しています。集まったペットボトルキャップはプラスチックのリサイクル工場に買い取ってもらい、その売上金を東日本大震災の復興支援のために使わせていただいています。（ペットボトルキャップは工場ですべて再生資源としてリサイクルされています）

飲み終わったペットボトルのキャップをぜひ和光市社協にお持ちください！！

○回収場所：和光市社協事務局 和光市社協運営各施設

簡単に洗ってからお持ちください

○回収しているキャップ：清涼飲料水のペットボトルキャップ シールなどついている場合ははがしてお持ちください

皆さんからの温かい善意

社会福祉や被災者支援等のために、皆さんからたくさんのご寄附をいただきました。厚く御礼申し上げます。（平成29年11月22日～平成30年2月19日現在 敬称略）

月 日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品	月 日	寄 付 者	趣 旨	金額(円)・物品
H29. 11. 22	和光市民まつり実行委員会	熊本復興支援のために	61,964	H30. 1. 11	天台宗埼玉教区第一部寺院 代表 岩井利祥	和光市社会福祉事業のため	470,000
H29. 11. 24	和光市民まつり実行委員会	東日本復興支援のために	4,537	H30. 1. 12	和光市商工会	社会福祉のために	40,000
H29. 11. 24	和光市民まつり実行委員会	熊本復興支援のために	200,000	H30. 1. 16	地域生活支援センター	被災者支援のために	22,335
H29. 11. 27	社協事務所 (わしゃ栗収益)	復興支援のために (ゆめあいまつり)	24,900	H30. 1. 22	ヴォーカル和光うたひろば	被災者支援のために (熊本地震)	11,115
H29. 11. 27	ゆめあいまつり募金箱	復興支援のために (ゆめあいまつり)	4,506	H30. 2. 8	神田圭重	社会福祉のために	洗剤 20個
H29. 11. 28	匿名	下新倉児童館・ 保育クラブのために	2,000	H30. 2. 13	NPO法人 日本入れ歯リサイクル協会	社会福祉のために	17,195
H29. 11. 29	高齢者福祉センターゆうゆう ゆめあい和光まつり	復興支援のために (ゆめあいまつり)	10,277	H30. 2. 15	松本真司	高齢者福祉センターのために	マッサージ チェア1台
H29. 12. 1	匿名	諏訪保育クラブのために	2,000	H30. 2. 15	匿名	高齢者福祉センターのために	マッサージ チェア1台
H29. 12. 1	昭和31年新倉小学校卒 同窓会	社会福祉のために	7,180	H30. 2. 16	大和ハウス工業株式会社	すまいる工房のために	タオル 35枚
H29. 12. 12	朝霞地区遊技業防犯協力会	社会福祉のために	138,000	H30. 2. 19	匿名	社会福祉のために	2,500
H29. 12. 13	アクシス卓球サークル	社会福祉のために	5,000				
H29. 12. 19	総合福祉会館募金箱	被災者支援のために	1,131				
H29. 12. 22	匿名	フードドライブ事業のために	10,000				
H29. 12. 22	和光市婦人会	社会福祉のために	雑巾 472枚				
H29. 12. 25	匿名	社会福祉のために	100,000				
H29. 12. 26	柴崎貞二	社会福祉のために	50,000				



朝霞地区遊技業防犯協力会様



大和ハウス工業株式会社様



Washatter 社協職員のつぶやき

『冷蔵庫の役割』

1月末の大雪後の異常な寒さを体験し、社会人になりたての頃を思い出してしまいました。埼玉県最西端の旧大滝村中津川地区。山に囲まれ冬の日照時間は2～3時間。一軒家に3人のシェアハウス。私の部屋は四畳半にこたつだけ。真冬は掛布団に寝息がかかると、なんと朝にはその部分が凍っている。友達が遊びに来てこたつの上にあった缶コーラを開

けたが、コーラが出てこない。なんと開けた瞬間にコーラが凍っている。もっとびっくりしたのは、川なのに橋がないところでも渡れてしまうこと。川って石の周りから凍り始め、歩いて渡れるようになるのです。また、お隣の小倉沢地区の共同浴場からの帰りには、外に出てすぐにタオルが凍った。もしかと思い頭をさわると、なんと髪の毛がバリバリ。今考えると楽しい思い出ですが、当時は大変でした。私がそこで学習したことは、なんと『冷蔵庫は、凍ると困る物を入れておくところ』だったのです。

(K. S)

地域歳末たすけあい募金 募金総額 2,641,795円

募金にご協力いただいた
和光市婦人会の皆さん



現時点での平成29年度の地域歳末たすけあい募金は、自治会・婦人会の皆さんをはじめ、たくさんの方々のご協力と市民の皆さまの温かいお気持ちにより、現時点で次のような成果をおさめることができました。ご協力ありがとうございました。

〔募金額内訳〕（平成30年2月末日現在 / 敬称略）

協力者	募金額(円)
自治会	1,909,607
和光市婦人会 (協力支部名：白子三区、白子五区、向山、みなみ、一新会、協和会、浅久保会、新生会、漆台会)	613,374
日本キリスト教団埼玉和光教会	66,000
埼玉司法書士会 志木支部	10,000
大和会 清和会 一竜会 おまつり募金箱	9,270
久保商事有限会社	5,000
株式会社常進工業	5,000
和光市地域生活支援センター	22,335
木田亮	1,209



日本キリスト教団埼玉和光教会様

皆さまからお寄せいただいた募金は、埼玉県共同募金会から和光市社会福祉協議会に配分され、和光市の福祉のために活用させていただきます。（最終金額等の詳細は、7月号にてご報告します。）

小地域福祉活動わしゃもん助成金 助成事業募集!!

次の要件を満たす小地域福祉活動を応援するため30,000円を上限金額として助成します。

- ① 誰でも参加できるように運営してください。
- ② サロンは、「わしゃもんサロン実施中」という共通看板を掲示してください。
- ③ サロンは、社協が作成するサロンマップへの掲載をご了承ください。
- ④ つながりづくりのために、できるだけ実施回数を増やすよう努めてください。
- ⑤ たくさんの地域づくりを応援するために、不要額が出た場合は精算してください。
- ⑥ 参加費を集めるなど、自主的な運営ができるよう努めてください。

☆助成金交付の流れ

申請書提出
5月31日(木)
17:00必着

審査・決定
6月中旬

助成金交付
6月末

情報交換会
日程未定

報告書提出
H31年4月末

☆申請書の設置場所

- 1、社会福祉協議会事務局
- 2、ボランティアセンター
- 3、寄り合いどころ「たまりば」
- 4、市役所
- 5、社協HPからダウンロード

※平成29年度分の助成を受けている団体は平成30年4月末までに報告書の提出をお願いします。



編集委員の

コラム



平昌オリンピックの激闘で冬季五輪最多のメダルを獲得した日本勢。心揺さぶる演技で国民に勇気と感動を与えてくれた。『社協わこう111号』では平成30年度の事業計画をお知らせいたします。新たな年に向け、地域福祉の前進と一層幅広い事業に積極的に取り組む思いが紙面から伝わってきます。

私たち身体障害者福祉会も例年の事業に加え、畑地を借りて、さつまいも、枝豆、ブロッコリー等、草むしりから種まき、収穫までメンバーが汗を流しての新事業を広げています。収穫祭では採れたての野菜の試食会が大好評で会員間の親睦と交流でお互いに豊かな絆を築いています。

身体障害者福祉会 下川初江